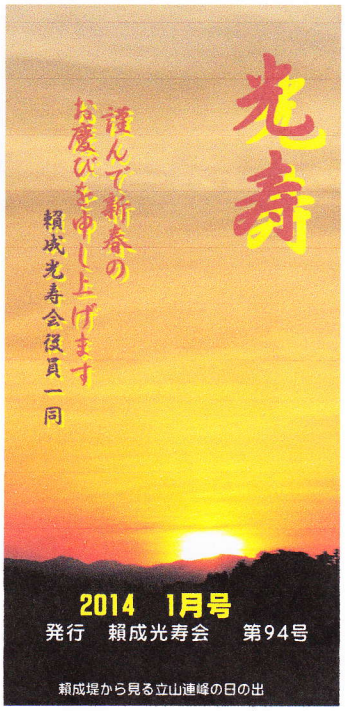


年頭のご挨拶

会長 林 孝行

会員の皆様明けましておめでとうございます。健やかに新年をお迎えのことと存じます。年頭に当たり一言ご挨拶申し上げます。

昨年三月に会長を拝命し及ばず乍らも務めさせて頂く事が出来ました。また、光寿会創立五十周年の記念事業として五十年の歩みを記念誌を発刊し、記念式典をとり行うことが出来ましたのも、一重に会員皆様方のご支援ご協力のたまものであり、心より感謝お礼を申し上げます。

今年は午年、一人間万事塞翁が馬一ということわざが有りますが、人生何が起こるか分かりませんので、物事に一喜一憂すべきではないというのでしょうか。そうです、今年はどのような年になるのでしょうか。

消費税率、年金、医療関係費の改定等で生活必需品の値上がり、年金額の目減りと何かと憂鬱な問題ばかりで、高齢者には厳しい年になる予感がします が、これも少子高齢化社会の進行で現役世代の負担軽減の観点から致し方ない事かもしれません。

いやな事があれば必ず良い事もあると信じ前向きに今後とも皆さんと一緒に助け合い支え合って明るく活発な光寿会活動を進めたいものと念願しております。

会員の皆様方の健康とご多幸を祈念申し上げますとともに会の運営に一層のご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

初春の書 「馬」
武部 律子さん (北明)

助け合い支え合って五十年

盛大に賴成光寿会の五十周年を祝う

全世帯に記念誌の配布も

賴成光寿会の創立五十周年を祝う会が、十二月七日、賴成いかるぎ館に於いて、齊藤副市長等来賓臨席のもと盛大に開催されました。

林孝行会長の挨拶、来賓祝辞の後、五期十年間にわたって会長、副会長として会務に精励された林孝一さんに感謝状が贈られました。続いて目出度く白寿を迎えられた林あや子さん(要矩さん代理)と喜寿を迎えられた六人の会員に祝い品が贈呈されました。歴代会長の紹介、五十年の歩みなどの紹介の後、民謡グループ福美会のショウを楽しみながらの忘年会を兼ねた祝宴があり。午後三時散会しました。

賴成光寿会は賴成地区の高齢者の相互扶助と親睦を深める組織として、昭和三十八年八月創立され、以来十六年間にわたって会長をつとめられた八田長二さんらの地道な努力によって、加入率ほぼ百%の今日の賴成光寿会の基盤が築かれました。奉仕活動、歩こう会、日帰り旅行、一泊旅行、各種軽スポーツの普及、会員の慶弔・病気見舞い、また近年はふれあいサロンや広報の刊行、会員作品展など、多彩な活動を展開して、地域高齢者の親睦、福祉の向上に寄与してきましたが、それらの活動が評価され、昭和四十一年には、砺波市社会福祉協議会会長表彰、平成二十三年には富山県老人クラブ連合会会長表彰を受けるなど着実な歩みを続けてきました。

ここに改めて先輩各位の事績を偲ぶとともに、さらなる発展を期したいと思います。

(二面に当日のスナップ写真掲載)

林会長の式辞

感謝状を受ける林孝一さん

和やかに懇親会

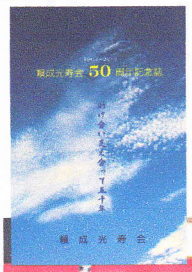
季節の詩

初夢の健脚となり立山登る

林 香月子

ご苦労された役員の皆さん

ご来賓の方々



喜寿の皆さん

林正範委員長の発声で万歳三唱

午年の福運もたらす年男と年女

福運をもたらす年男、年女をご紹介します

木目込み人形 馬 林すみ子さん作

昭和五年（かのえのうま）生まれ

林繁様　坂東
開田勇様　西川原
林儀作様　川原
林満千世様　川原
高畠又六様　善導

昭和十七年（みずのえうま）生まれ

林孝行様　北明
林勝正様　北明
八田サチ子様　北明
八田誓治様　正覚
林澄子様　川原
齊藤富美子様　川原
林和紘様　善導
八田義孝様　善導

一人暮らし会員へ友愛弁当

連合高齢者学級が毎年師走に行っている奉仕活動「一人暮らし会員への友愛弁当」届けが、今年も十二月八日行われました。

当会からも会長さんら六人の役員が参加して心を込めて約八十食を調理、賴成地内では坂東千寿子さんら十一人の方々のご家庭へお届けして賞味していただきました。

らんじょ 浮世亭 だより

今回は、古新聞を使って使い捨ての出来るエコ・バッグ作りをしました。そのあと席亭(林博)の「この人あればこそ」と題する話を聞きました。人生の終焉を迎えた心安らかに死を迎えることをテーマとした話でした。午後は恒例の仏説阿弥陀経を読経した経の写経で、全員で仏説無量寿経と、仏説観あの「上品中生」の段を書写しました。

次回は平成２６年１月１５日（第３水曜日）

恒例の新春お楽しみ会で、各種ゲーム、クイズ、福引き、合唱、ビンゴ、その他を予定しています。景品もたくさん準備しました。初春の一日、みんなと顔を合わせて楽しいひとときを過ごしませんか。

開館９時３０分　お楽しみ会の開始　１０時

ご来亭お待ちしています。

会員弔事

林　孝進　様　善導

享年数え年八十三歳　平成二十五年十二月七日死去

謹んでお悔やみ申し上げます。

いかるぎ

▼平成二十五年の世相を漢字一字で表す今年の漢字に、東京五輪招致決定や災害復興の輪の広がりにちなんで「輪」が選ばれました。

▼議員定数や歳費削減の約束は反故にして、消費税・軽自動車税の増税、軽減税率の先送り、大企業交際費の減税など国民への負担を次々と押しつける政治家の詐術、一流ホテルのメニューの詐称、高齢者からカネをだまし取るオレオレ詐欺（いまは母さん助けて詐欺というのだそうです）の横行、猪瀬東京都知事の見苦しい言い逃れのための詐言。

▼どう見ても今年の一字は「詐」（サ・いつわる。あざむく。だます。うそを言うの意－大辞林）しかないと思っていたのに、さにあらずでした。ちなみに第二位は「楽」

▼先行きの見えない不安な時代にもかかわらず「輪」や「楽」が選ばれたのは、暗い世相の中で少しでも明るさを求めようとする庶民のいじらしい心情の表れでしょうか。今年こそ佳い年になってくれることを切に願うばかりです。

延喜式内 林神社

初詣

歳旦祭　午前五時齋行

あらたまの年の初めに家族揃ってお参りしましょう

お詫びと訂正

賴成光寿会５０周年記念誌に誤りがありましたので、お詫びして下記の通り訂正させていただきます。

◆４ページ　下から５行目
誤　公文名Ｂ　正　公文名Ａ
下から３行目は削除する

◆９ページ
喜寿の写真　上下が逆

◆１３ページ
昭和60.61.62年度副会長名
誤　八田留子　正　武部留子

賴成光寿会５０周年記念誌編集委員会

賴成光寿会・らんじょ浮世亭共催

第4回光寿会作品展

平成26年2月19日

出品作品のご準備お願いします。多数の作品をお寄せください。